

# 平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月14日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 光陽社  
 コード番号 7946 URL <http://www.koyosha-inc.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐々木 孝  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役業務本部長 (氏名) 西田 道夫

TEL 03-3266-6691

四半期報告書提出予定日 平成25年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	2,884	△2.1	41	0.9	40	38.8	27	14.8
24年3月期第3四半期	2,947	1.4	40	△51.3	28	△55.1	23	661.6

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 26百万円 (15.4%) 24年3月期第3四半期 23百万円 (294.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	2.07	—
24年3月期第3四半期	1.80	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第3四半期	2,489	494	19.9	37.83
24年3月期	2,475	467	18.9	35.78

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 494百万円 24年3月期 467百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,983	△0.4	109	△1.8	102	6.3	77	△10.5	5.89

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 有
  - ④ 修正再表示 : 無

(注) 第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区分することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料P2「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項」(3)会計方針の変更・会計上の見積り変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期3Q	13,392,000 株	24年3月期	13,392,000 株
② 期末自己株式数	25年3月期3Q	322,543 株	24年3月期	321,526 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期3Q	13,069,820 株	24年3月期3Q	13,071,102 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。実際予測の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	2
3. 四半期連結財務諸表 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、震災復興需要を背景に緩やかな回復基調にあるものの、欧米財政問題の長期化、顕在化や中国ほか新興国を含めた世界的な景気減速などの影響により、先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような環境下にあつて、当社は紙媒体において印刷メディアの高精細化や高彩度化のニーズに応える、新しい網点構造を持つ独自の最先端デジタルワークフロー「ザ・フェイバリット」を展開してまいりました。電子媒体では、既存の通信ネットワークを利用して、お客様の広告媒体をタイムリーに配信できるデジタルサイネージ配信システム「伝介a-signage」を開発し、導入いたしました。また、コンシューマー向け商品YOMOカレンダーグッズ販売を、通販大手Amazonでも開始しました。

生産においては、刷版工程でのアルミニウム板のリサイクルシステムを導入することで、CO<sub>2</sub>の大幅な削減による環境負荷低減を図る生産体制を構築しました。さらに、CTPプレートを完全無処理化することにより薬品のゼロ化、廃液のゼロ化、自動現像機の電力ゼロ化を推進し、環境負荷の低減ならびにコストダウンに寄与するクリーンな生産体制の整備を進めております。

事業環境は、企業の広告宣伝費等のコスト削減による印刷需要の低迷及び受注競争激化による単価下落など、引き続き厳しい状況となりましたが、当社は環境負荷低減、品質向上、コストダウンを推進し、顧客ニーズに応えられる体制を整備し、業績改善に注力しました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は28億84百万円（前年同四半期比2.1%減収）となりました。内訳は、写真製販売売上高は9億77百万円（前年同四半期比0.3%減収）、印刷売上高は17億90百万円（前年同四半期比0.6%増収）、商品売上高は1億16百万円（前年同四半期比38.0%減収）、となりました。損益面においては営業利益は41百万円（前年同四半期比0.9%増益）、経常利益は40百万円（前年同四半期比38.8%増益）、四半期純利益は27百万円（前年同四半期比14.8%増益）となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における総資産は24億89百万円となり、前連結会計年度末に比べて13百万円増加しました。流動資産は18億4百万円となり、前連結会計年度末に比べて1億2百万円の増加となりました。これは主に、立替金が58百万円増加したこと及び仮払金が45百万円増加したことによるものです。固定資産は6億84百万円となり、前連結会計年度末に比べて88百万円減少しました。これは主に、減価償却によるものです。

当第3四半期連結会計期間末における負債合計額は19億94百万円となり、前連結会計年度末に比べて12百万円の減少となりました。これは主に、買掛金が10百万円増加、前受金が36百万円増加、退職給付引当金が18百万円増加し、長期借入金が1億8百万円減少したことによるものです。

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計額は4億94百万円となり、前連結会計年度末に比べ26百万円の増加となりました。これは主に、利益剰余金の増加によるものであります。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、平成24年10月19日公表の連結業績予想からは変更ありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	678,109	650,863
受取手形	226,427	172,438
売掛金	633,602	627,932
商品	8,108	8,884
仕掛品	91,811	98,781
原材料及び貯蔵品	24,442	24,830
その他	45,308	227,453
貸倒引当金	△5,564	△6,226
流動資産合計	1,702,246	1,804,958
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	152,475	150,383
機械及び装置（純額）	251,647	209,324
車両運搬具（純額）	12	3
土地	202,507	202,507
リース資産（純額）	5,373	1,653
その他（純額）	10,290	8,114
建設仮勘定	—	1,527
有形固定資産合計	622,306	573,513
無形固定資産		
のれん	32,519	19,794
その他	49,001	46,038
無形固定資産合計	81,520	65,832
投資その他の資産		
投資有価証券	4,665	4,443
破産更生債権等	17,476	16,896
差入保証金	36,550	36,550
その他	27,509	3,751
貸倒引当金	△17,134	△16,904
投資その他の資産合計	69,067	44,736
固定資産合計	772,894	684,082
資産合計	2,475,141	2,489,041

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形	372,057	300,341
買掛金	204,379	214,734
短期借入金	142,644	143,644
リース債務	5,728	1,954
未払金	70,516	67,542
未払法人税等	16,888	15,539
賞与引当金	16,661	16,735
その他	76,231	241,736
流動負債合計	905,106	1,002,227
固定負債		
長期借入金	634,190	525,457
長期未払金	68,317	49,201
リース債務	491	—
退職給付引当金	399,363	417,697
固定負債合計	1,102,362	992,356
負債合計	2,007,469	1,994,583
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,928,959	1,928,959
資本剰余金	180,000	180,000
利益剰余金	△1,604,472	△1,577,410
自己株式	△35,267	△35,321
株主資本合計	469,218	496,226
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△1,547	△1,769
その他の包括利益累計額合計	△1,547	△1,769
純資産合計	467,671	494,457
負債純資産合計	2,475,141	2,489,041

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	2,947,811	2,884,705
売上原価	2,260,465	2,211,610
売上総利益	687,346	673,094
販売費及び一般管理費	646,624	632,002
営業利益	40,721	41,092
営業外収益		
受取利息	86	157
受取配当金	249	255
受取賃貸料	1,638	1,488
作業くず売却益	10,539	9,565
保険配当金	—	4,694
貸倒引当金戻入額	1,286	—
その他	1,103	1,003
営業外収益合計	14,903	17,163
営業外費用		
支払利息	18,169	14,480
支払補償費	5,453	2,769
その他	3,115	911
営業外費用合計	26,739	18,162
経常利益	28,886	40,094
特別損失		
固定資産売却損	486	—
特別損失合計	486	—
税金等調整前四半期純利益	28,399	40,094
法人税、住民税及び事業税	4,821	13,031
法人税等合計	4,821	13,031
少数株主損益調整前四半期純利益	23,578	27,062
四半期純利益	23,578	27,062

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	23,578	27,062
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△322	△222
その他の包括利益合計	△322	△222
四半期包括利益	23,255	26,840
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	23,255	26,840
少数株主に係る四半期包括利益	—	—



(3) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項はありません。